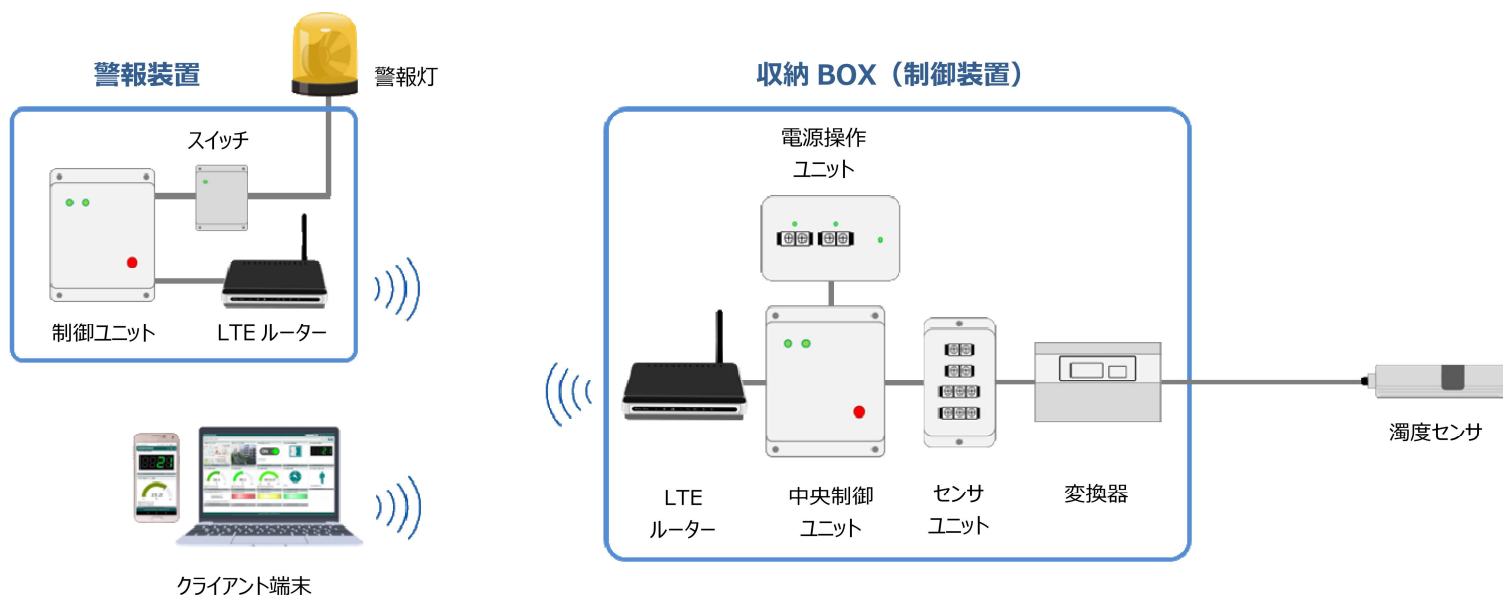




水については、水循環の過程において、地球上の生命を育み、国民生活及び産業活動に貴重な役割を果たしていることから、健全な水循環の維持又は回復のための取り組みが積極的に推進されなければなりません。

用途別に見ると、工業用水はボイラー用水、原料用水、製品処理用水、洗浄用水、冷却用水、温調用水などに利用されており、取水量ベースで日本の水需要の約 14%を占めています。

特に、地下水は水温・水質が安定していること、井戸は災害時（震災、台風等）にも強いこと、さらに水道料金のコストダウンにつながることから、多くの産業で地下水が利用されています。

事業活動に地下水を利用する事業者は、水を適正に利用し、健全な水循環への配慮に努めるとともに、国又は地方公共団体が実施する水環境に関する施策に協力する責務を有しており（水循環基本法）、普段より地下水の水質・水位等のモニタリングを実施して情報開示の取り組みが求められます。



多様なセンサとシステムの拡張性

濁度センサのほか、水位・流量・温度・圧力などのセンサを追加することで、地下水の利用環境をより詳細にモニタリングすることが可能となります。



データの自動保存と CSV 出力

データはサーバーに自動保存されます。履歴データはシステム画面上でグラフ表示されるほか、CSV ファイルで出力することが可能です。



通知機能とリモートメンテナンス機能

濁度が閾値を超過した時、メール通知するほか、警報灯でお知らせします。システム機器のリモートメンテナンス機能により現場対応の省力化を図ることが可能です。



Web アプリケーション

Web ブラウザでご利用頂けるアプリケーションです。パソコンやスマートフォンでどこからでも閲覧することが可能です。

用途／導入メリット

- ☑ 地下水のモニタリングを自動化することで、検針などの現場業務の省人化・効率化を図ることが可能になります。
- ☑ 地下水の濁度が閾値（異常値）を超過した時にメールや警報灯で通知することで生産設備の停止などの対応を迅速化することが可能になります。
- ☑ 複数の水源（井戸）を Web システムに一覧表示して管理し、履歴データを活用することで SDGs（Sustainable Development Goals／持続可能な開発目標）の実践的な活動に結び付けることが可能になります。

システム機器

No.	機 器 名	備 考
1	濁度センサ	
2	変換器	
3	センサユニット	
4	中央制御ユニット	
5	電源操作ユニット	
6	ルーター	SIM カードを含む
7	センサ（水位、温度、流量など）	オプション

※ クライアント端末（パソコン、スマートフォン、タブレット）は、ユーザー様にてご用意下さい。

※ ルーター（SIM カード）は貸出品です。契約終了後、ご返却頂きます。

価格・納期

- 個別に御見積りいたします。
- 現場の用途に対応したカスタマイズをご希望の場合はご相談下さい。

ご相談・お見積り依頼は

電話：03-6811-1133

メール：contact@m2mstream.com

IoT クラウドシステムの設計・開発・運営



グリッドリンク株式会社

〒160-0022

東京都新宿区新宿 1-36-2 新宿第七葉山ビル 3F

2021.2

<https://www.m2mstream.com/>